

2021(令和3)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2022年3月19日(土) 1回目：10時～11時 2回目：13時～14時 定員各6名
【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

各回：交流会（近況報告）

3. 参加者数 1回目 6人（内訳：当事者1名、家族4名、専門職1名）
包括認知症地域支援推進員：1名スタッフ配置
2回目 4人（内訳：当事者2名、家族2名、専門職0名）

4. 当日の様子

コロナ感染対策に留意しカフェ開催。参加者から先月帰りに道路が込むと困るという意見があり、開催時間を午前・午後で実施する方法で開催しました。また、支援で繋がったライフコンサルタント（保険）の方に、カフェでミニ講話をして頂きました。今流行りの「認知症保険って？」や保険に関する質問事項を前以て集めて、当日お答えして頂く方法で開催しました。30分位のミニ講話と考えていましたが…保険についての話や質問は尽きず…時間いっぱい学びの時間となりました。高度障害や重度障害について等、積極的に質問されていました。先月からお菓子作り趣味の男性ケアマネージャーの第二弾!!甘くないヨーグルトベイクドチーズケーキをお土産にしました。

5. 所感

皆さんの真剣な眼差しに…興味のある事・実現したいこと…積極的に取り入れていきたいと感じました。



以上